

# 宝塚市震災ドキュメント

(平成7年1月17日から1年)

あの日・あの時

5月	
1(月)	◎復興計画に対する市民からの意見募集始まる ◎市議会が議員総会 ◎宝塚地区労働組合協議会が今年のメーデー行事を中止 ◎スポーツセンターの柔道場の使用を再開 ◎生活福祉資金(生活援護資金)の貸出受付 (社会福祉協議会で ~7/31)
2(火)	◎スポーツセンター屋内プールが再開 ◎県統計課が4月1日現在の統計人口を発表。546万6318人で震災後3ヶ月連続の減少
6(土)	◎福岡県から人形劇ボランティアが子供たちを元気付けようと未成幼稚園へ
8(月)	◎避難所調査を開始(仁川小、良元小、高司中、美幸会館、西公民館、売布小、御殿山中、スポーツセンター、総合福祉センター、長尾小、東公民館) ◎商店街等共同仮設店舗設置補助制度を発表(仮設共同店舗の建設費やリース料の3分の1を助成) ◎中央公民館が再開館
9(火)	◎臨時市議会招集告示、市議定会派届け締切り ◎臨時市議会招集告示、市議定会派届出締切り
10(水)	◎復興計画検討委員会「生活福祉部会」「住宅部会」 ◎高司地区工業団地(宝塚テクノタウン)完成竣工式
15(月)	◎義援金2次支給の受付開始 ◎仮設住宅の入れ替え入居(幹旋)など募集
16(火)	◎市議会臨時会 ◎警視庁は、地下鉄サリン事件で、オウム真理教代表麻原彰晃容疑者を殺人、同未遂容疑で逮捕
17(水)	◎市議会臨時会。正副議長など役員決まる。震災復興対策特別委員会を設置 ◎宝塚歌劇団が安寿ミラ・サヨナラショーの収益金から義援金に30万円を寄付
18(木)	◎救援物資の配布を開始 ◎仮設住宅全戸に市費でエアコン設置の方針を発表 ◎宝塚・西宮・芦屋3市長状況。復興対策を国に要望
19(金)	◎ベガホールで「阪神文化の火を消すな!」シンポジウム ◎西谷自治会連合会が都市開発基金に415万余円を寄付
20(土)	◎仮設住宅入居者にアンケート ◎仮設住宅の入れ替え入居などの抽選 ◎ソリオホールで兵庫県臨床衛生検査技師会が「阪神・淡路大震災と臨床検査」をテーマにシンポジウムを開催
21(日)	◎すべての避難所を閉鎖(仁川小、良元小に7世帯23人が残留)
22(月)	◎水害危険予想個所を指定(316件) ◎避難者への食事支給を打ち切り
23(火)	◎家屋調査に参加した企業ボランティアの解散式(32社、延べ約3300人が派遣。約12万件の調査)
25(木)	◎仮設店舗助成制度を適用(阪急売布神社駅南側の阪急ショッピングセンターが設立する共同仮設店舗)
26(金)	◎災害弔慰金判定審査会 新たに8人を認定。市内での震災死亡者が106人
27(土)	◎市と市国際交流協会が共催で「転入外国人等歓迎会」が市国際文化センターで開催 ◎良元小学校に残留の全員(17人)が退出
28(日)	◎宝塚朝市が再開 ◎ロシアのサハリン州北部で大地震発生

# 宝塚市震災ドキュメント

(平成7年1月17日から1年)

あの日・あの時

29(月)	◎第2次復興計画案を作成 ◎花のみち再開発ビルの設計者を公募型プロポーザル方式で募集 ◎空家となっている市内外4箇所の仮設住宅418戸を県に返還(管理数は1656戸) ◎建物被害を被災証明書発効状況をもとに修正 全壊3800棟、半壊8881棟、計1万2681棟、一部損壊1万2999棟 ◎仁川小学校に残留の4人が退出
30(火)	◎地震の被災者に対する国民健康保険税減免措置を発表
31(水)	◎避難所在留者ゼロに、震災から135日目 ◎地震被害のサハリン州へ救援物資を輸送 ◎第6回震災復興本部会議、第3回震災復興計画検討委員会を開催、第2次復興計画案を作成